

クイズのこたえと解説

P9～11のクイズに挑戦してね!

Q1

2

コシアブラ 木うその材料には、ホオノキやコシアブラなどが使われます。木うそを作るのに白い木が好まれ、また 木うその羽の部分^{はね}をカールするの^{はね}に、やわらかい材質^{ざいしつ}の木が適^{てき}しています。

Q2

2

病気の流行 江戸時代に太宰府ではやり病^{やまい}があり、五条でもたくさんの人が命^{いのち}を落^{おち}としたと伝^{つた}ります。当時の五条の人々が太宰府天満宮^{あまのみや}に祈願^{きがん}したところ、病人^{びやうじん}が出^でなくなったことから、そのお礼^{れい}として八朔^{やっしやく}の千燈明^{せんとうめい}の行事^{ぎぎ}が始^{はじ}まったといわれています。

Q3

1

太宰府小学校 平成5年度まで、四王寺集落^{しおうじしゅうらく}からふもとの太宰府小学校^{あまのみや}へ児童^{じどう}が通^{とほ}っていました。雨の日も夏の暑い日も冬の寒い日も、子ども達はこの道^{みち}を通^{とほ}って学校^{がっこう}へ通^{とほ}っていました。

Q4

3

彫刻家 富永朝堂^{とみながさだ}は、「木の中に棲む作家^す」と言^いわれた日本木彫界^{もくちゆうかい}を代表^{ていひょう}する彫刻家^{ちようこくか}の一人です。水城小学校^{みづしろ}や学業院中学校^{がくぎやういんちゆうがっこう}にも、富永朝堂^{とみながさだ}さんの作品^{さくひん}がかざ^かっています。

Q5

ぜんぶ

ぜんぶ 梅花^{ばいげ}の歌会^{かかい}では、筑前国守^{ちくぜんこくしゅ}をつとめていた山上憶良^{やまのうえのおくら}、大宰帥^{だざいのそち}の大伴旅人^{おおともたびと}、観世音寺^{かんぜおんじ}の別当^{べつとう}であった沙弥満誓^{しゃみまんせい}のほか、大宰府^{あまのみや}や九州^{きゅうしゅう}の官人^{くわんにん}ら計^か32人が歌^{うた}を詠^よみました。どのような歌^{うた}が詠^よまれたのか、歌碑^{かひ}めぐりをして見てみましょう。

Q6

3

6月10日 時の記念日^{ときのかんねんじつ}は、天智天皇^{てんぢてんのう}がおいた漏刻^{ろうこく}（水時計^{みずどけい}）が初めて時^{とき}を刻^きんだ日^ひにちなんで6月10日^{6がつ10にち}とされま^ました。ちなみに、4月15日^{4がつ15にち}は隈廬公^{くまいろうこう}のお墓^{はか}の春まつり、9月1日^{9がつ1にち}は八朔^{やっしやく}の千燈明^{せんとうめい}がおこなわれる日^ひです。

Q7

1

菅原道真 菅原道真^{みやこさせん}が都^{みやこ}から大宰府^{あまのみや}へ左遷^{させん}された際^{とき}、隈廬^{くまいろう}と紅姫^{べにひめ}の2人^{ふたり}の幼い子^こを連^つれてきたと伝^{つた}えられています。榎社^{えのきしゃ}には隈廬^{くまいろう}のお姉さん^{あねさん}の紅姫^{くわうとう}の供養塔^{くわうとう}がまつられています。

Q8

ぜんぶ

ぜんぶ 太宰府天満宮^{あまのみや}の絵馬堂^{えまどう}、日吉神社^{ひよしんじ}の拝殿^{はいでん}、坂本八幡宮^{さかもへ}の拝殿^{はいでん}に、萱島家^{かやしまけ}の絵師^{えし}が描^{えが}いた絵馬^{えま}がかかけられています。太宰府天満宮^{あまのみや}の絵馬堂^{えまどう}で、琵琶^{びわ}をもった女^{おんな}の人が描^{えが}かれた絵馬^{えま}をさがしてみましょう。

Q9

3

お父さん 石堂丸^{いしどうまる}が生まれる前^{まへ}に出家^{しゅっけ}したお父さん^{おとうさん}を探^{たづ}ねて、高野山^{こうやさん}まで旅^{たび}をしました。石堂丸^{いしどうまる}はお母さん^{おはは}といっしょに旅^{たび}をしました。当^た時は高野山^{こうやさん}に女^{おんな}の人が上^あることができなかつたので石堂丸^{いしどうまる}が一人^{ひとり}で高野山^{こうやさん}に上^ありました。

Q10

1

およそ100年前 明治35年^{めいし35ねん}（1902）の太宰府天満宮^{あまのみや}の道真公御神忌^{みちざねこうごしんき}一千^{いっせん}年^{ねん}大祭^{たいさい}がきっかけとなつたと言^いわれています。当^た時^{とき}、博多^{はくた}の人^{ひと}などが大勢^{おほぜい}でまちを練^ねり歩^あいて天満宮^{あまのみや}を参拜^{さんぱい}したほか、天満宮^{あまのみや}の境内^{きんがい}に梅^{うめ}を植樹^{しょくじゅ}する梅^{うめ}いっぱい運動^{うんどう}がおこなわれていたことが関係^{かんけい}していると考え^{かんが}られます。

Q11

2

しょうぶがうらこふん グラウンドのところには菖蒲浦古墳^{しょうぶがうらこふん}がありました。昭和51年^{しょうわ}（1976）の太宰府南小学校^{あまのみや}建設^{けんせつ}にともな^なって発掘^{はつこく}調査^{たうさ}がおこなわれ、古墳^{こふん}からは青銅^{せいどう}の鏡^{かがみ}や鉄^{てつ}の剣^{つるぎ}が見つかりました。

Q12

2

シャクナゲ 夫婦桜^{めおとざくら}と呼ばれる大きなヤマザクラ^{やまざくら}が立つ「夫婦桜展望台^{めおとざくらてんぼうだい}」への道^{みち}ばたには、シャクナゲが植^うえられ、メモリアルパーク^{メモリアルパーク}の人^{ひと}たちが手入^{ていれ}れをしています。シャクナゲの花^{はな}は、3月^{3がつ}のおわりから4月^{4がつ}にかけて咲^さきます。